

<セッション概要>

ポスターセッションではスポンサー様 / 一般参加者による、品質向上、生産性向上、組織改革などの展示、コミュニティ活動の紹介などを展示 / プレゼンを行います。昼休憩より展示しますので是非、ご覧ください！！

<展示ポスター>

①	テストに使える機能を強化！ INSTANTCOPY Professional V6のご紹介	富士通株式会社
②	ベリサーブのご紹介	株式会社ベリサーブ 中部事業部 中部営業課
③	JSTQBの活動紹介	JSTQB技術委員
④	設計レビュー支援ツール「Lightning Review」によるレビューの改善	株式会社デンソークリエイティブイオタ推進部
⑤	ソフトウェア品質・セキュリティ向けの静的コード解析	MathWorks Japan
⑥	ソフトウェア開発を支援するツール	アイコクアルファ株式会社
⑦	テスト設計効率化のご紹介	Sky株式会社
⑧	IT検証産業協会 (IVIA) のご紹介	一般社団法人 IT検証産業協会
⑨	テスト設計コンテスト 展示ポスター	
⑩	テストのプロセス改善を知ってみよう！ ～ TPI NEXT勉強会を通じて ～	TEF東海 TPI NEXT勉強会





<タイトル>

テストに使える機能を強化！ INSTANTCOPY Professional V6 のご紹介

<発表者>

富士通株式会社

<概要>

INSTANTCOPY（インスタントコピー）Professional の Version 6 を 2017 年 12 月にリリースします。

今回のバージョンアップでは、テストでお使いいただける機能を強化しました。テスト作業の効率化やマニュアル作成などにお役だてください。

[強化ポイントの一例]

- ・ テストのエビデンス作成機能
- ・ 画面キャプチャーの画像加工機能
- その他、様々な機能がございます。

また 4 階 401-402 研修室で開催されているポスターセッションの富士通ブースにお越しいただいた方にノベルティをご用意しております。お気軽にお立ち寄りください。

ポスター①

<タイトル>

ベリサーブのご紹介

<発表者>

株式会社ベリサーブ 中部事業部 中部営業課

<概要>

市場ニーズに応じ、様々な製品の高機能化・高性能化が進む中、これを構成するソフトウェアも複雑化・規模拡大の一途をたどっています。しかしその一方で、更なるコスト低減、高品質化が求められている最中、ソフトウェアの開発現場では、QCD改善を目指し様々な施策を検討・実施する上で、第三者の立場でソフトウェアを検証する重要性が高まっています。

私どもベリサーブは、各企業様でのQCD改善に寄与すべく、850社以上の企業様での業務実績と、学識経験者を交えた研究活動を通じ、研鑽した弊社検証技術を元に、様々なサービスをご提供致しております。今回のポスターセッションでは、各企業様での課題をお伺いし、課題解決に向けて、共に考える場にしたいと考えています。



ポスター②



<タイトル>

JSTQB の活動紹介

<発表者>

JSTQB 技術委員

<概要>

本セッションでは、ソフトウェアテストの国際的な資格認定スキームである ISTQB (International Software Testing Qualifications Board) の日本での加盟団体である JSTQB の活動をご紹介します。特にテスト技術者認定試験の内容について、Foundation Level、Advanced Level それぞれの概要および開催予定を紹介いたします。また、ISTQB のパートナー認定制度についてもご紹介する予定です。

<タイトル>

設計レビュー支援ツール「Lightning Review」によるレビューの改善

<発表者>

株式会社デンソークリエイト イオタ推進部

<概要>

設計レビューは品質活動において非常に重要な要素ですが、ソフトウェアへの要求が大規模化、複雑化するに従い、負荷が増大しています。その負荷を軽減するため、デンソークリエイトでは『Lightning Review』を開発し、レビューの改善を進めました。

『Lightning Review』は、「記録が大変」「確認が大変」「指摘内容がうまく伝わらない」「活動の中身が見えにくい」といったレビュー活動における問題点の解決に貢献するよう開発された現場志向のツールです。本展示では、この夏市販リリース致しました『Lightning Review』の機能特長に加え、デンソークリエイトのレビュー改善の取組みとツールの活用方法をご紹介します。





<タイトル>

ソフトウェア品質・セキュリティ向けの静的コード解析

<発表者>

MathWorks Japan

<概要>

高コストである組み込みソフトウェアの欠陥やセキュリティ脆弱性の早期段階での検出、さらに形式手法によるランタイムエラーがない証明を可能とする静的コード解析ツール（Polyspace Bug Finder、Polyspace Code Prover）を紹介します。組み込みソフトウェア品質やセキュリティに対する注目が増加するソフトウェアに関する検証作業の効率化に関心のある方にお勧めです。

ポスター⑤

<タイトル>

ソフトウェア開発を支援するツール

<発表者>

アイコクアルファ株式会社

<概要>

- ①システムズエンジニアリングのアプローチでより良い製品開発と検証計画を支援
SysML モデリングツール CameoSystemsModeler
- ②ソフトウェア開発の高速化と自動化を支援
ビルド・テストの高速化、自動化ツール ElectricCloud
- ③要求から設計、実装、テストのつながりを可視化し高品質な開発を支援
トレーサビリティツール Reqtify

ポスター⑥





<タイトル>

テスト設計効率化のご紹介

<発表者>

Sky 株式会社

<概要>

テスト設計書からテスト項目を作成する際、手作業で行う事が殆どかと思えます。

弊社では、F L表から項目化を効率よく作成する機能をツール化する事を実現するとともに、機能仕様とのトレーサビリティを強化する事で、作成時のみならず仕様改変時などのメンテ作業における効率化も実現させることが出来ました。

UIや機能は使用者から要望をもとに作成し、現場要望に即した改善により、継続的な活用を行う事が出来ましたので、これをご紹介します。

<タイトル>

IT 検証産業協会 (IVIA) のご紹介

<発表者>

一般社団法人 IT 検証産業協会

<概要>

昨今、「第三者検証サービス」が注目されています。膨れ上がるテスト検証ニーズに応える為、協会ではテスト検証を提供する企業が、情報・知識・経験を持ち寄り、検証技術の確立、技術者の育成等の活動をしています。





<タイトル>

テスト設計コンテスト 展示ポスター

<概要>

テスト設計コンテスト OPEN クラス 東海／関西地域予選（セッション5-1）の出場チームが作成した、自分達のテスト設計の概要をまとめたポスターを展示します。ぜひとも、各チームが練りに練ったテスト設計／テストアーキテクチャをご覧ください。

（説明員は配置しておりませんが、疑問点や突っ込み、Goodなポイントがありましたら、会場に置いてあります付箋紙にてお願いします。）

ポスター⑩

<タイトル>

テストのプロセス改善を知ってみよう！
～ TPI NEXT 勉強会を通じて ～

<発表者>

TEF 東海 TPI NEXT 勉強会

<概要>

昨年の JaSST 東京 2016 のチュートリアルで TPI NEXT をはじめて知り、昨年春から TPI NEXT® の読みあわせをしています。

始めたきっかけは、自分がうまくテストができているのか？次になにをするとよいのか？といったテストの自己診断が、TPI NEXT のチェックをすれば、すぐにできそうと思ったからです。

当日のポスター発表では、勉強会の活動を通じて理解したこと、翻訳者である湯本さんとの相談会の様子を、ご紹介できればと思っています。来ていただいた方に、少しでも TPI NEXT に興味を持っていただければ、たいへんありがたいです。



ポスター⑩